

情報モラル

情報モラルの授業を
よりよく実践したい！

情報モラルの授業の
指導のポイントを
知りたい！

教員研修

- A 講義・演習 情報モラルに関わる知識や指導の仕方等、ご希望の内容で実施します
- B 校内検討 情報モラルの指導ができる場面や発達段階に合わせた指導内容について、先生方が検討する支援をします

授業支援

- C 授業づくり 指導計画の作成や教材選び、ワークシートの作成等、授業づくりを支援します
- D 授業実践 センター所員がT2として、一緒に授業を行います
※授業づくりとセット
- E 授業参観 授業を参観し、授業の振り返りやアドバイス等を行います

<実施の流れ>

申込み	<p>①研修区分をお選びください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 随時研修：研修希望に応じ、教育センターで行う研修 ・ 要請研修：要請を受け、センター所員が各地（各学校）に出向いて行う研修 <p>②「事前チェックシート」を記入し、メールで提出してください。 事前チェックシートはこちらをクリック</p> <p>③センター担当者から連絡し、日時、内容、実施形態等を調整します。</p>
実施	<p>④ご希望の形態で研修を実施します。（組合せやオンライン対応も可）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>🔄 組合せスラン例①</p> <ul style="list-style-type: none"> ○前半： A 講義・演習 ・情報モラルの指導について（内容、指導法） ○後半： B 校内検討 ・各学年の行事予定や、各教科の指導内容を確認しながら、指導できる場面を検討 <p>※30分程度（前半15分、後半15分）のミニ研修会としての実施、オンラインでの実施等、ご希望に応じて対応できます。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>🔄 組合せスラン例②</p> <ul style="list-style-type: none"> ○第1回： C 授業づくり ・要望を聞きながら、授業計画の作成 ○第2回： E 授業参観 ・授業を参観し、実施後に授業の振り返り <p>※授業づくりにおける指導計画の作成は、ご希望の形で支援します。</p> <p>例1 センター所員が指導計画の原案を作成し、実施校の教員と相談しながら修正 例2 センター所員と相談しながら、実施校の教員が指導計画を作成</p> </div> </div>
継続支援	<p>⑤研修や授業の実施後も、学校の支援を継続して行います。（質問や教材の提供等、メールや電話で対応します）</p>
事後アンケート	<p>⑥年度末に、事後アンケートへのご協力をお願いします。 ※事後アンケートは、研修に参加された先生方に個人で回答いただくものです。</p>

<実施後の感想（令和7年度）>

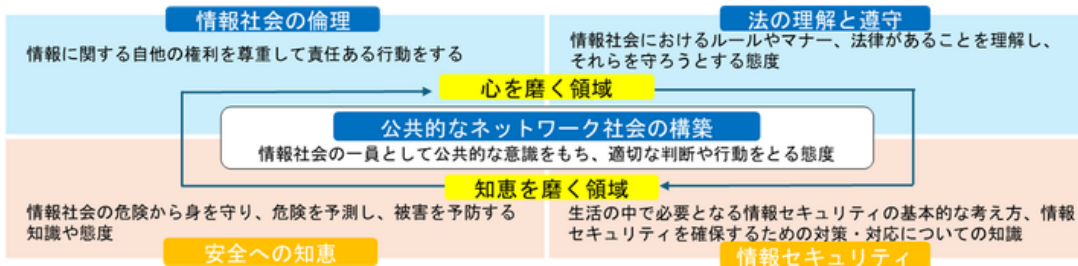
様々新しい情報や事案があるので、この研修はすごく役に立つ内容であった。引き続きお願いしたい。

情報モラルに関して、子どもたちだけでなく、自分も気を付けなければならぬと思いました。研修の機会をいただき、ありがとうございました。

今後も情報モラルの向上を図ることは課題であり、SNS問題も複雑化してきている。このような研修の機会に講話や他校の取り組み等にふれ、学ぶことが多かった。また、自校の実情を見直すきっかけにもなり有意義だと感じた。

- 「情報モラル」って何ですか？ → 「情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度」です
- どんな位置付けですか？ → 学習の基盤となる資質・能力（3つ）のうちの「情報活用能力」に含まれます（育てなければならない資質・能力です）
- 誰が指導するのですか？ → **すべての教員**が指導します
- どんな場面で指導するのですか？ → 教科横断的に指導します（繰り返しの指導が大切です）
 - ① 1 単位時間（学級活動、道徳 等）
 - ② 短い時間でも指導が可能：特に情報を扱う各場面（各教科等の学習、ホームルームや朝の会 等）
- どんな力を育てるのですか？ → 「**自分自身で適切に判断する力**」を育てます

< 情報モラル教育の内容 >

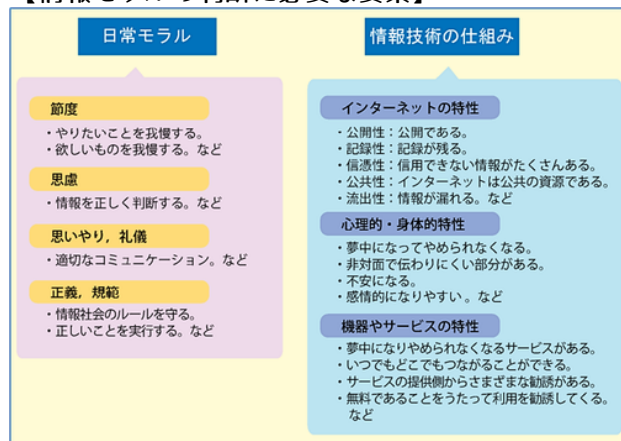


「情報モラル教育実践ガイダンス」より一部抜粋
平成23年3月：国立教育政策研究所

< 授業づくりの基本的な考え方 >

- ・子供たちが判断するために必要な要素として、「**日常モラル**」と「**情報技術の仕組み**」があります。
- ・この2つを子供たちの実態に合わせて指導していくのが、授業づくりにおける基本的な考え方です。

【情報モラルの判断に必要な要素】



「教育の情報化に関する手引き（追補版）」より
令和2年6月：文部科学省

【情報モラルの授業デザインメモ】

- 教育センターが作成した「**情報モラルの授業デザインメモ**」を活用して、指導内容を整理することもできます。
- 学活での指導を想定して作成しています。また、他の時間の授業デザインにおいても、必要な部分のみを選んで活用できます。
- ※ 情報モラルの授業デザインメモは、教育センターWebサイトの情報モラルのページからダウンロードできます。（下記参照）

< 指導に使える資料・教材等 >

文部科学省 情報モラル学習サイト	指導用教材や指導の手引きなどがあります	 https://www.mext.go.jp/moral/#/
文部科学省 情報モラル教育ポータルサイト	実践事例や指導用教材などがあります	https://www.mext.go.jp/zyoukatsu/moral/index.html 
総務省 「インターネットトラブル事例集 2026年版」	トラブル事例や対処法などを紹介しています	 https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/troubleshooting/
国立教育政策研究所 「情報モラル教育実践ガイダンス」	情報モラルの指導全般について学べます	https://www.nier.go.jp/kaihatsu/jouhoumoral/ 
日本教育情報化振興会 「ネット社会の歩き方」	動画教材やシミュレーション教材があります	 https://www.japet.or.jp/net-walk/

